

校長通信

おばねしよって立つ学校～自分たちで創り上げるシン尾花沢中～

輝け！シン尾花沢中

第72号

令和8年

7月13日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

着物を通して、日本を忘れないでほしい～浴衣着付け体験教室～

7月9日（木）、家庭科の授業で、2年生を対象に「浴衣着付け体験・和服の良さ体験」が行われました。これは、小林豊子きもの学院の先生方の協力を得て、「和服と洋服の違いや日本の伝統文化・民族衣装である和服のよさを知る」ことを目的に行われたものです。



ご協力いただいた代表の加藤朋子先生には、次のようなお話をいただきました。

「『着物』を着ると、背筋がピンとなり心が整います。また、成人式などで振袖などを着用する女性が多く、『着物』は根強い人気があります。しかし、このままでは『着物』はすたれていくかもしれません。日本の伝統文化であり民族衣装である『着物』を通して、日本を忘れないでほしい。自分が生まれ育った尾花沢での今日の着付け体験を何かの機会に思い出してほしい」

ふるさとを強く思う加藤先生のお気持ちが伝わってきました。

小林豊子きもの学院の先生方、貴重な体験をどうもありがとうございました。

暑い1日でしたが、浴衣を着た生徒を参観したときだけ、涼しげな風鈴の音が聞こえる…、そんなひとときとなりました。

【文責：校長 工藤雅史】